

(様式3)

事業所名 グループホームしなの

ユニット名 1階・2階

作成日: 令和 6年 1月 16日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11 27	全体会議・リーダー会議、勉強会や研修を1人でも多くの職員が参加出来る様にする。会議や研修の内容を全職員に伝わる様にする。	利用者様1人1人のケアの統一をする。研修や勉強会で行ったことを、利用者様のケアに活かせるようにする。	・全体会議・研修等の開催を昼間の時間帯にすることで、参加者を1人でも多く来てもらう様にする。 ・全体会議や勉強会で行ったことは、スタッフが見る連絡ノートに記載し、情報の共有を行う。	12ヶ月
2	28 38 19 50	利用者様の要望に対して、実行するのが遅れてしまい、日が開いてしまう事がある。	利用者様から要望が、あった際に直ぐに取り組めるようにする。また、要望が難しい場合でもすぐに出来ない、判断するのではなく、柔軟に考え、出来る様なら要望に応えられるようにする。	・車の運転が出来る職員に、使用方法、外出した際の研修を行い、誰が外出されても対応が出来る様にする。 ・利用者様から要望があった場合は受けた職員は忘れずに、管理者およびリーダーへ伝え近いうちに支援を行うようにする。	12ヶ月
3	2 3 29	コロナ以降ホームと地域住民との繋がりや交流が少なくなってしまった。	地域住民との関わり合いや交流を増やせる様にしたい。	・区で行われている行事に参加する。(コロナやインフル等感染者状況を見ながら参加行事は吟味する。) ・地域住民や外であった方は必ず挨拶をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月